



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月10日

上場会社名 株式会社ベルパーク

上場取引所 東

コード番号 9441

URL <http://www.bellpark.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西川 猛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石川 洋

TEL 03-3288-5211

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	63,055	0.1	2,291	21.9	2,345	21.2	1,311	26.7
26年12月期第3四半期	63,018	—	1,878	—	1,935	—	1,035	—

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 1,301百万円 (25.7%) 26年12月期第3四半期 1,035百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	204.51	202.45
26年12月期第3四半期	161.06	159.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第3四半期	29,094	15,898	54.1	2,456.20
26年12月期	26,600	14,795	55.3	2,291.58

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 15,753百万円 26年12月期 14,697百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
27年12月期	—	15.00	—		
27年12月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,873	△3.9	2,593	9.4	2,639	5.8	1,482	11.2	231.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期3Q	6,732,600株	26年12月期	6,732,600株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	318,808株	26年12月期	318,728株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期3Q	6,413,826株	26年12月期3Q	6,427,989株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主な事業領域であります携帯電話等販売市場は、移動体通信事業者各社がNTT東西の「光コラボレーションモデル」を活用した光ブロードバンドサービスと携帯電話回線とのセット割引を開始する等の積極的な販促活動により、家族単位ののりかえ(MNP)顧客獲得の動きが活発になっております。

このような事業環境の中で、当社グループはお客様及び通信キャリアに評価されるショップ運営を目指し、CS(お客様満足度)の向上と通信キャリアの求める施策に注力しました。また、平成26年2月に子会社化した株式会社ベルパークネクスト(旧株式会社OCモバイル)は、当第3四半期連結累計期間における売上高の増加に貢献し、営業利益の増加に寄与しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高63,055百万円(前年同期比0.1%増)、営業利益2,291百万円(同21.9%増)となりました。

上記に加え、営業外収益として投資事業組合運用益30百万円、特別利益として投資有価証券売却益40百万円を計上したこと等により、経常利益2,345百万円(同21.2%増)となり、四半期純利益1,311百万円(同26.7%増)となりました。

[ご参考：当社グループ運営店舗数]

当社グループが運営する主要3キャリアのキャリア認定ショップ数は、ソフトバンクショップ234店舗、ドコモショップ8店舗、auショップ8店舗となりました。(平成27年9月末時点)

	直営店	フランチャイズ	計
ソフトバンクショップ	189	45	234
ドコモショップ	8	-	8
auショップ	6	2	8
ワイモバイルショップ(注)	6	3	9
Apple関連	3	-	3
独自店	2	-	2
合計	214	50	264

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、29,094百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,494百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が2,541百万円及びたな卸資産が466百万円それぞれ増加した一方で、売掛金が394百万円減少したことによるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、13,195百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,391百万円増加しました。これは主に、買掛金が1,546百万円、賞与引当金が246百万円及び未払法人税等が153百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、15,898百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,102百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が四半期純利益により1,311百万円増加し、配当により192百万円及び退職給付に係る負債の計算方法の変更により53百万円それぞれ減少したことによるものであります。

また、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.2ポイント減少し、54.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の公表時点では平成27年8月5日付「平成27年12月期第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」において発表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が83,147千円増加し、利益剰余金が53,513千円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ19,407千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,228,725	9,770,284
売掛金	9,619,223	9,224,924
たな卸資産	5,385,691	5,852,321
その他	634,665	704,368
貸倒引当金	△5,712	△3,359
流動資産合計	22,862,592	25,548,539
固定資産		
有形固定資産	1,094,272	1,040,160
無形固定資産		
のれん	333,179	272,048
その他	159,930	144,572
無形固定資産合計	493,110	416,620
投資その他の資産		
敷金	1,698,296	1,670,090
その他	454,480	421,445
貸倒引当金	△2,550	△2,550
投資その他の資産合計	2,150,227	2,088,986
固定資産合計	3,737,610	3,545,768
資産合計	26,600,203	29,094,307
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,372,249	9,918,640
未払法人税等	453,232	606,850
賞与引当金	246,030	492,426
その他	2,166,570	1,517,833
流動負債合計	11,238,083	12,535,751
固定負債		
退職給付に係る負債	185,936	290,205
資産除去債務	308,333	299,066
その他	71,916	70,859
固定負債合計	566,186	660,131
負債合計	11,804,269	13,195,882
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,148,322	1,148,322
資本剰余金	1,872,489	1,872,489
利益剰余金	12,277,685	13,343,460
自己株式	△610,517	△610,724
株主資本合計	14,687,980	15,753,547
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,895	-
その他の包括利益累計額合計	9,895	-
新株予約権	98,057	144,877
純資産合計	14,795,933	15,898,425
負債純資産合計	26,600,203	29,094,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	63,018,296	63,055,562
売上原価	49,222,806	49,484,605
売上総利益	13,795,489	13,570,957
販売費及び一般管理費	11,916,689	11,279,931
営業利益	1,878,799	2,291,026
営業外収益		
受取保険金	3,320	-
保険配当金	3,174	-
為替差益	39,319	-
投資事業組合運用益	1,577	30,394
受取賃貸料	5,400	5,400
その他	17,802	27,676
営業外収益合計	70,594	63,471
営業外費用		
支払利息	2,706	1,392
賃貸費用	5,400	5,400
その他	5,777	1,878
営業外費用合計	13,884	8,670
経常利益	1,935,509	2,345,826
特別利益		
投資有価証券売却益	-	40,835
固定資産売却益	841	-
特別利益合計	841	40,835
特別損失		
会員権評価損	4,647	3,451
店舗等撤退費用	-	3,756
その他	-	5,634
特別損失合計	4,647	12,843
税金等調整前四半期純利益	1,931,703	2,373,819
法人税、住民税及び事業税	1,022,449	1,115,813
法人税等調整額	△126,041	△53,697
法人税等合計	896,408	1,062,115
少数株主損益調整前四半期純利益	1,035,294	1,311,703
四半期純利益	1,035,294	1,311,703

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,035,294	1,311,703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71	△9,895
その他の包括利益合計	71	△9,895
四半期包括利益	1,035,365	1,301,807
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,035,365	1,301,807
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。